

連合会だより 2018年6月 75号

226 団体
89,931 世帯
町田市原町田 4-9-8
042-722-4262
発行人 安達 廣美

新役員決まる

5月20日の町田市町内会・自治会連合会定期総会にて安達廣美氏の連合会長選出と連合会各担当役員が承認されました。平成30年度連合会新役員を紹介致します。



市連合会会長 安達 廣美

30年度市連合会長に再任されました。宜しくお願ひ申し上げます。今年度は市連合会が発足して60周年を迎えます。発足当初を想像するにあたり、試行錯誤の繰返しだったのではと思います。先人の皆様方が残してくれた礎をベースに、良い方向に運営できるよう常に尽力致します。先ずは、地区長各位が一枚岩となり、連合役員の皆様方のお力をお借りし、組織力を大いに活用して行きたいと考えています。



町田第二地区会長 中 一登 会長代行

自然災害（首都直下地震、豪雨、富士山爆発）、人的被害（特殊詐欺）等の発生が年々増えてきております。今後いかに事前対策、被害防止に対応、対処し各地区、地域が安全、安心な街になることを求めてまいりたいと思っております。市連合会はもとより地区協議会との情報を共有し、市行政、関係諸団体と連携し、スピード感をもって課題や問題解決に向かえればと考えております。



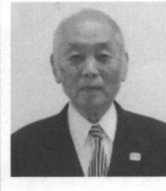
南地区会長 長谷川 義剛 副会長（会計担当）

南の玄関、南地区の43町内会・自治会が「みんなのみなみ」の合言葉のもと、安全・安心の住み良い魅力的な街づくりを目指して一致団結。防犯・防災面の更なるレベルアップを推し進め、2020年へ向かって南風を吹かせ、より一層の発展を図っていきます。



高ヶ坂成瀬地区会長 木目田 和良 副会長（総務担当）

高ヶ坂成瀬地区では、昨年に引き続き大地震を想定し、各町会にて避難訓練を実施していただきたいと考えております。これを実施する事によって地震に対する住民の意識を高めていき、事が起きた時に速やかに対応が出来ればと考えます。



町田第一地区会長 宮島 栄一 副会長（総務担当）

町田市の玄関口であるとして自負しております。駅、商店街、そして芹が谷公園等を含め、益々多様化している地域でもあります。それだけに、様々な面で大変なこともあります。より豊かで住みよいまちづくりのために地域の皆様と一体となり頑張っております。



玉川学園南大谷地区会長 徳力 幹彦 副会長（広報担当）

玉川学園町内会の会長に選ばれたばかりですので、町田市町内会・自治会連合会に関してはほとんど何もわかっていません。しかし、今後、出来る限り視野を広げていくことに努めて、町田市に住んでおられる方々のために、少しでもお役に立てる仕事ができたかと、考えています。



木曾地区会長 竹島 正 副会長（広報担当）

“入会するのがあたり前”の時代では無くなった今「町内会に入ったら大変だ！」「自治会に入るメリットがない！」という人たちに対し、町内会自治会の必要性を理解させると共に“説得力のある組織”が求められています。さらに一部役員の過重な負担で成り立っている組織の改革も必要だと感じています。



忠生地区会長 高橋 清人 副会長（庶務担当）

すべての世代が助け合う楽しく住みやすい地域を目指します。モノレールと小田急延伸の早期実現の働きかけを強め、クリーンなごみ処理施設の建設と、スポーツ公園の建設等周辺整備が確実に推進されるよう取り組みます。



鶴川地区会長 大川原 久 副会長（会計担当）

鶴川地区では、人と人のつながりを深め、子どもや高齢者、地域の皆様が犯罪や事故に遭わないように地域で見守り、また、将来必ずや発生するであろう大震災に対しても平時から訓練を重ね被害の発生を最小限に抑え、安全で安心できる街づくりに努めます。



小山地区会長 粉川 敏治 副会長（総務担当）

小山地区は、開発の進む京王線多摩境駅周辺、小田急多摩線の延伸、更にJR東海のリニア新幹線のルート上に位置し、多摩ニュータウン通り、尾根幹線の延伸や町田街道の拡幅等、交通網の発展に相応しい安心・安全な街づくりを図っていきます。



相原地区会長 平山 富士雄 副会長（庶務担当）

相原地区は住民が主体者であるとのもと自主性を持ち各種課題に取り組んできました。この数年は各町会・自治会の会長も若い世代が、出てきています。これからも安心・安全の相原にし、地域課題に取り組み、「相原ふれあいフェスティバル」「地区協議会」を通じて「絆」を深めていきます。

【平成30年度定期総会開催】

本年度の町田市町内会・自治会連合会（市連）定期総会は、5月20日（日）町田市民フォーラムホールにて開催されました。市内には、311の町内会・自治会がありますが、市連に加盟している団体は226、当日の出席者141、委任状66を得て、開かれたものです。

開会セレモニーには、上記会員に加えて、石阪市長、若林市議会議長を始め、衆議院議員、都議会議員、市議会議員、市の関係部署代表、さらには警察、消防、商工会議所など日頃からお世話になっている方々（一部懇親会出席者を含む）約30名が来賓として列席されました。



木目田副会長の司会、中会長代行の開会宣言に続いて、安達会長挨拶、石阪市長など来賓挨拶（5名）をいただきました。

一旦休憩の後、総会の成立が宣言され、安田議長、松日楽書記が選出されて議案審議に入りました。

（第1号議案）平成29年度会務事業報告

- ・ 加入促進、広報活動（連合会だより4回発行、まちびとの活用、ホームページ <http://machida-shiren.com>
- ・ 会長研修会（静岡県富士市役所）、役員研修会、市政懇談会（地区ごと）、市長と語る会、市民生活連絡会など。
- ・ 防災・防犯・交通対策：地区・総合防災訓練への参加、地区防犯パトロールなど。
- ・ エコ社会の啓発と活動推進：循環型施設周辺まちづくり協議会、廃棄物減量等推進審議会、町田エコフェスタへの参加。
- ・ 明るいまちづくりのための協力と推進
社会福祉協議会の役員として協力、市の防災安全課・警察署と協力して活動、市民交通安全の集いなどに参加。

（第2号議案）平成29年度決算報告、

同会計監査報告

質疑応答もなく第1号議案・第2号議案は賛成多

数で可決承認されました。

（第3号議案）平成30年度事業計画

- ・ 未加入組織の加入促進
- ・ 広報活動の推進、連帯強化
- ・ 各地区と市長との直接対話の充実
- ・ 防災・防犯・交通対策の強化
- ・ エコ社会の啓発と活動推進
循環型社会の推進に協力
- ・ 明るいまちづくりのための協力と推進
地域福祉の推進
青少年健全育成への協力
地区協議会連携強化への取り組み
- ・ その他連合会の目的に合致する事業推進
- ・ 連合会60周年記念事業

（第4号議案）平成30年度予算案

今年度は東京都からの助成金を上乘せする案を含め、賛成多数で可決承認されました。

（第5号議案）規約の一部改正

- ・ 会長の選出を推薦委員会から、直接役員による互選とした。（第6条）
- ・ 幹事は原則各地区2名とした。（第6条）
- ・ 役員会、役員及び幹事会の規約を見直した（第11条及び12条）
- ・ これらの他に一部の文言を改定した。

（第6号議案）新役員を選出

会長は推薦委員会からの推薦を受けて、安達廣美氏が再選された。各地区長は副会長として承認された（1面参照）。



1～6号議案まで、それぞれ丁寧な議案の説明があり、粛々と議事が進められ、各議案とも賛成多数で可決採択された。

議長解任後に、新役員の紹介があった（上記写真参照）。

また、引き続いて、3年ないし10年の在任をもって退任される8名の町内会・自治会会長に、記念品を添えて感謝状あるいは表彰状が贈呈された。

新会長の挨拶をもって今年度総会は閉会し、懇親会へと移動した。

（編集委員：松香光夫）